



『地域との連携・協働の取り組み』

豊かな自然、歴史ある文化財、公共施設等の資源・環境が豊富な田村地域。それらを有効に活用した本校の教育活動を紹介します。



中学部「お人形様」見学

江戸時代に悪病が流行し、その魔除けとして立てられ今に至る船引地方に伝わる「お人形様」を見学しました。コロナ除けとして、自分たちでも作ってみました。



「滝根B&G海洋センター」での水泳教室です。みんな水遊びが大好きです。大きなプールでのびのび、水の感触を味わったり、泳ぎの練習をしたり、楽しい時間を過ごしました。



小学部 水泳教室



中学部 消防署見学

「田村消防署」を見学しました。避難訓練のときに消防車で学校に駆けつけてくださった消防署員の方々が普段勤務している消防署での仕事や消防車、救急車を間近で見学できました。みんなの命を守る大切な仕事であることがわかりました。

高等部 作業製品販売会

「JA福島さくら農産物直売所 ふあせるたむら」の一角をお借りして、高等部サービス班で栽培・収穫した野菜の販売会を実施しました。「株式会社」Aアグリサポートたむら」での野菜収穫体験もさせていただきました。



高等部(石崎校)の手工芸班の生徒達が、小・中学部のある春山校で製品を販売しました。先輩の姿に後輩の熱い眼差しが注がれていました。



地域作品交流作品展



「二本松信用金庫金色支店」の一角をお借りして、地域作品交流作品展を行いました。本校児童生徒が授業で制作した作品の展示を通し、地域の皆様に本校を知っていただくよい機会となりました。

<編集後記> 7月20日(水)で1学期が終了しました。保護者、地域の皆様方のご支援、ご協力に心より感謝申し上げます。

2学期以降も、本誌を通して本校の教育活動について情報を発信して参ります。本誌に掲載される教育活動はほんの一部です。その他の教育活動については、本校HP: <https://tamura-sh.fcs.ed.jp/>をご覧ください。